



World Leader in Rating Technology

# ORC 計測ワークシート

2022/2/27更新  
JSAF外洋計測委員会

計測者		メジャー番号	
アシスタント氏名			
計測日			

## オーナー

氏名		*氏名はローマ字、漢字併記。住所は漢字で記載願います。
住所1		
住所2		
電話		
メールアドレス		

## ボート

ボート名	
セイルナンバー	
Age Date	(MM/YYYY)
Offset File	

オフセットファイルの有無

## リグ詳細

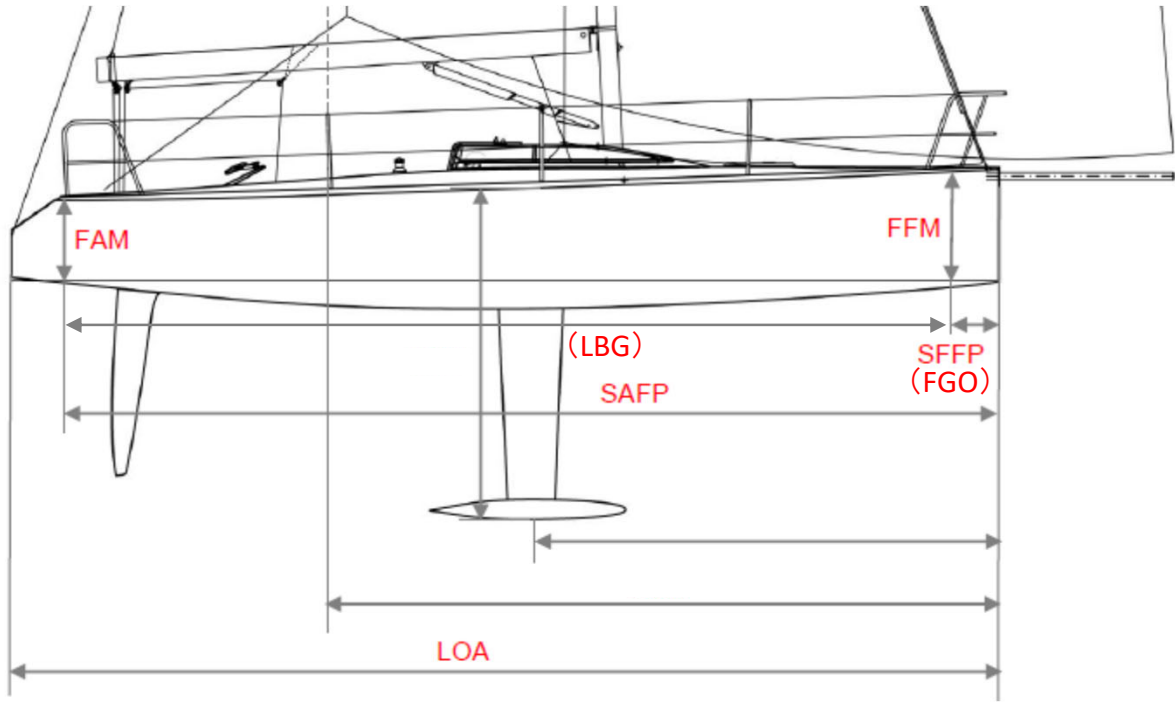
インナーフォアステイ	<Select>	該当するリグを有する場合、チェックを入れてください
フォアステイテンション	<Select>	
スプレッダー数	2	
ランナーボックスステイ数	0	
カーボンマスト	<input type="checkbox"/>	
ジブファーラー	<input type="checkbox"/>	
メインファーラー	<input type="checkbox"/>	
ファイバーリグ	<input type="checkbox"/>	
レンチキュラーリグ	<input type="checkbox"/>	
アーティクレイティッドバウスプリット	<input type="checkbox"/>	

## ハル

アラミドハニカムコア	<input type="checkbox"/>	該当する構造を有する場合、チェックを入れてください
カーボンラダー	<input type="checkbox"/>	
ライトスタンション	<input type="checkbox"/>	
IMSレギュレーション区分	<Select>	ORC-Cで実測値がある場合
ハル構造	<Select>	
トランサム形状	<Select>	
重量		

kg

フローテーション



SFFP
SAFF
SG

	m
	m

IMS B5.1 LOA 前先端から 前フリーボードポイントまで水平距離 (ORC計算室に問い合わせ)  
 IMS B5.1 LOA 前先端から 後フリーボードポイントまで水平距離 (ORC計算室に問い合わせ)  
 IMS Rule B5.5 海水比重は水面下 0.3m から採取する事

前部フリーボード	FFM	1回目	スターボード	+	ポート	× 0.5 =	平均	ORC-Cで排水量を申告の場合、フリーボード値は不要
		2回目		+		× 0.5 =		
後部フリーボード	FAM	1回目		+		× 0.5 =		
		2回目		+		× 0.5 =		
ステム-FFM計測点間距離	FGO						SFFP以外の点で計測の場合	
FFM-FAM計測点間距離	LBG						SAFF以外の点で計測の場合	

インクライニング (ORC-Cでは計測不要)

振り子長さ	PLM	9000	電子傾斜計使用時
ゲージの液面表面積	GSA	1.0	
液体容器の液面表面積	RSA	1.0	

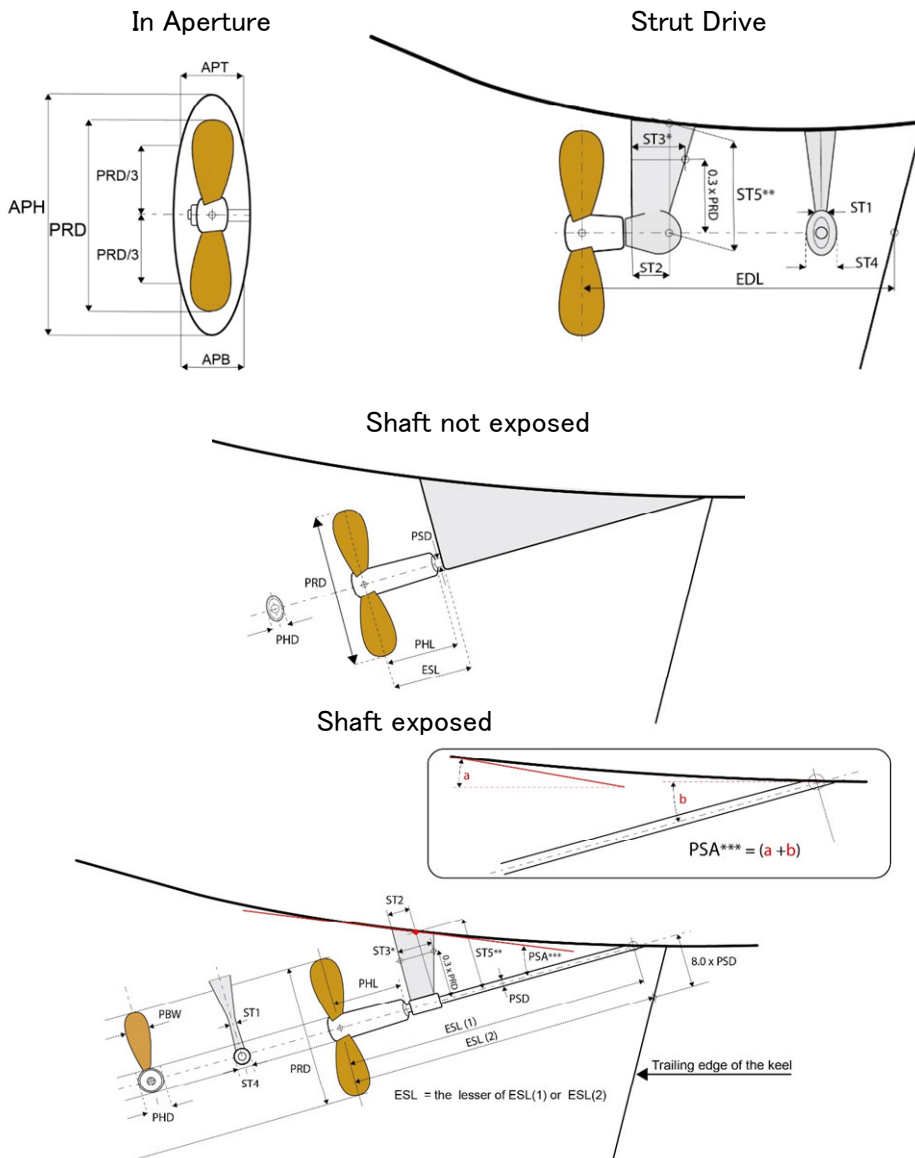
ウェイトディスタンス	WD	スターボード	+	ポート	=	合計
------------	----	--------	---	-----	---	----

WDは左右均等に重量を配置して測定するのが好ましい。

錘重量	スターボード	ポート	傾斜変位量	
W1			PD1	
W2			PD2	
W3			PD3	
W4			PD4	

各PDの値がPDレンジ内に収まっていることを確認すること

プロペラ



\*ST3 is the maximum strut width measured parallel to the propeller shaft found not more than 0.3 x PRD.  
 \*\*ST5 is measured perpendicular to the shaft centerline from the hull to the shaft centerline at the forward end of ST2.  
 \*\*\*PSA (Propeller Shaft Angle) may be measured in two steps:  
 1. Angle between shaft centerline and level datum line.  
 2. Angle between buttock tangent line and level datum line.  
 Add angles to arrive at PSA.

タイプ	
設置タイプ	
プロペラ直径	PRD
ツインスクリュー	

<Select>
<Select>
<input type="checkbox"/>

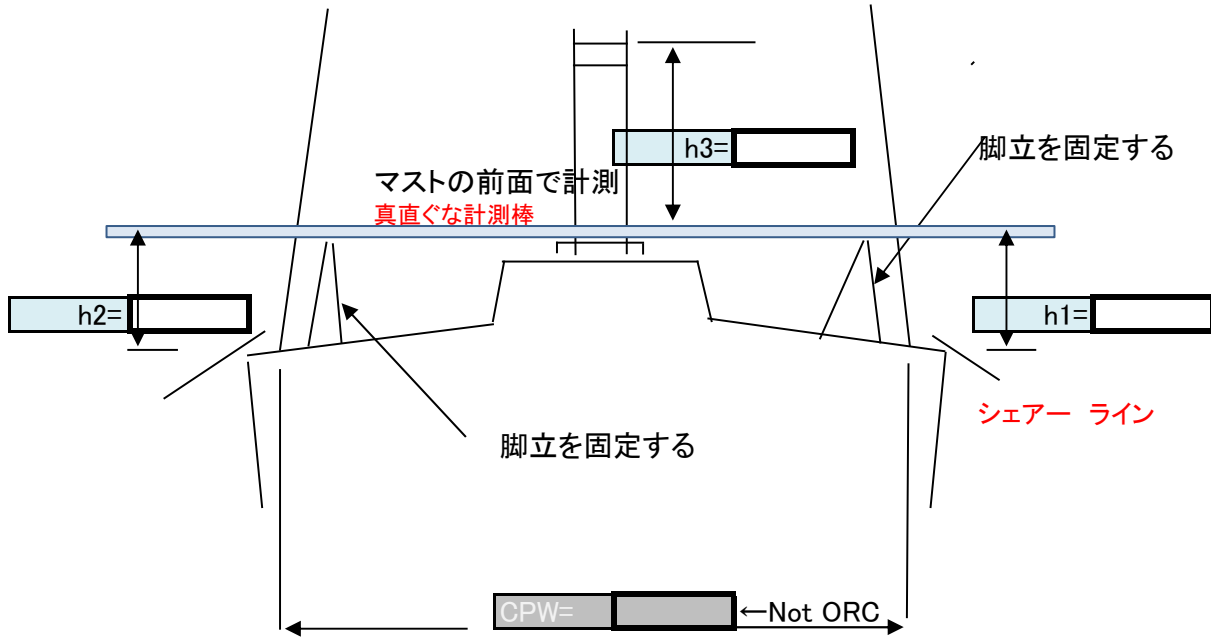
該当する構造を有する場合、チェックを入れてください

プロペラブレード幅	PBW
	EDL
	ST1
	ST1
	ST1
	ST1
	ST1


ORC-Cは計測不要

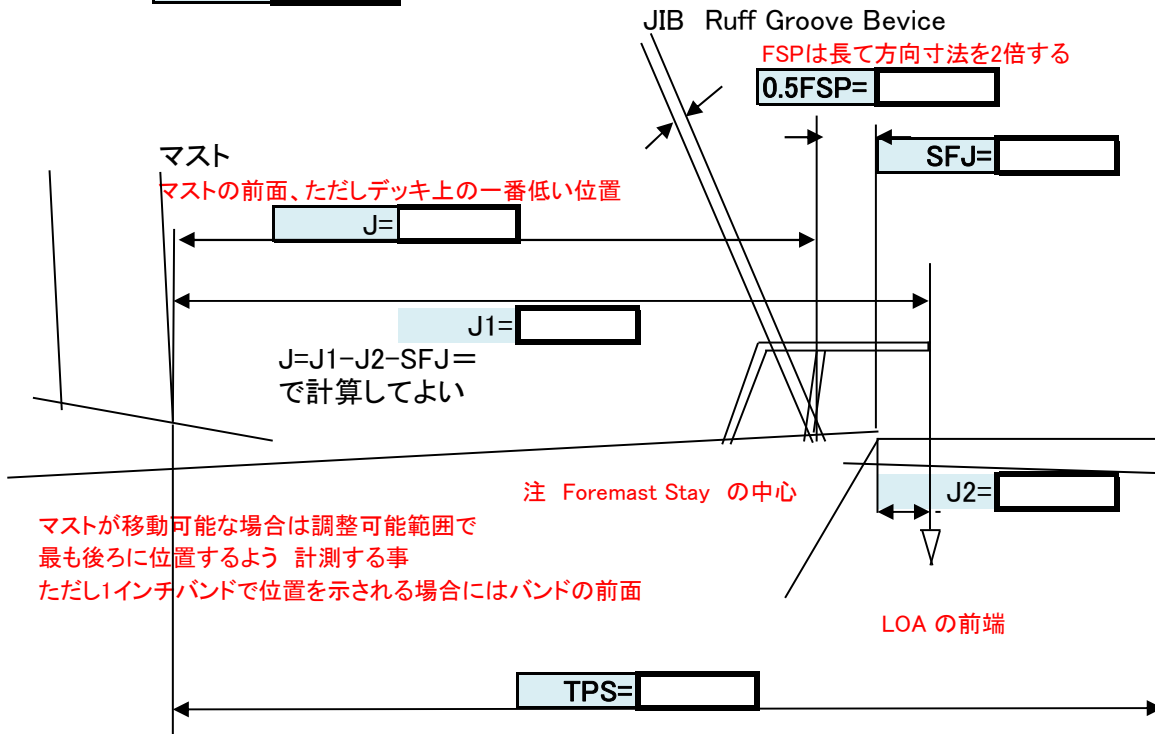
IMS D3.2 Strut DriveでORCが標準計測値を設定しているモデルの場合は、実際の計測値に替えてその標準値を使用する

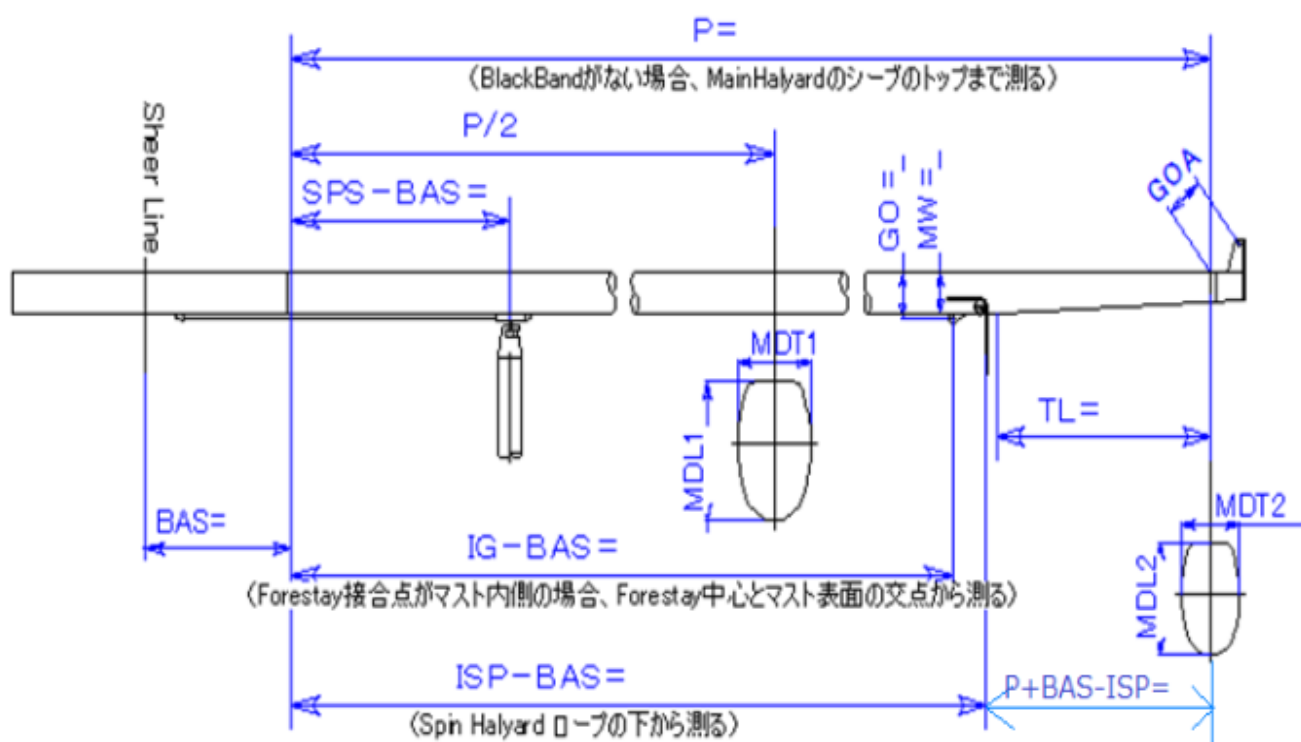
リグ  
●マスト



$(h1+h2)/2=$   h1,h2はできる限り水平にすればよい。  
 $h3=$   h1,h2を平均してh3 を足せば BASとなる

BAS=





$P =$	
$BAS =$	

$MDT1 =$	
$MDL1 =$	

$0.5 * P$  上より上でのマストの横方向の最大断面寸法  
 $0.5 * P$  上より上でのマストの前後方向の最大断面寸法

$IG - BAS =$	
$BAS =$	
$IG =$	

$MDT2 =$	
$MDL2 =$	

$upper\ point$  より下での横方向のマストの最小断面寸法  
 $upper\ point$  より下での前後方向のマストの最小断面寸法

$TL =$	
--------	--

$ISP - BAS =$	$a1$
$BAS =$	$a2$
$a1 + a2 =$	$ISP$
$ISP =$	

$MW =$	
--------	--

$rigging\ point$  より下でロアースプレッダーより上でのマスト前後最小断面寸法

$GO =$	
--------	--

$GOA =$  not ORC

$P + BAS - ISP =$	$a2$
$P + BAS =$	$b2$
$a2 - b2 =$	$ISP$
$ISP =$	

$BAS =$	
---------	--

\*  $MDT2, MDL2, MW, GO$ : ORC-Cでは計測不要

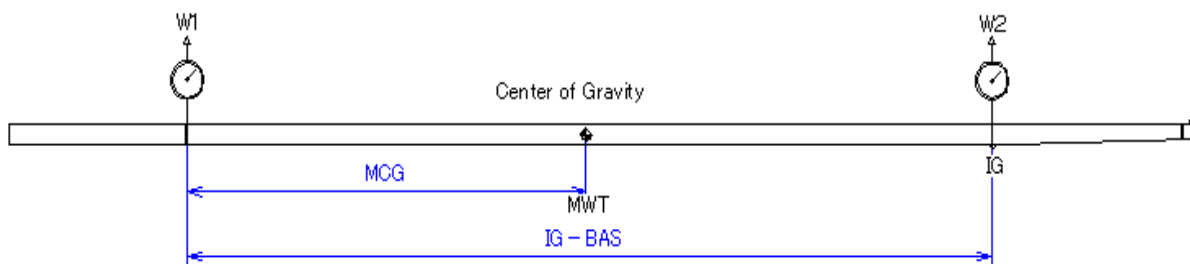
●マスト重量&重心(ORC-Cでは計測不要)

計測手順IMS Rule F8 参照

確認事項ハリヤードは抜いてあるか。  
 その他追記……

まずマスト寸法計測をおこなう。

重量計測位置は下部計測バンド位置(ブーム上面)とIG計測位置とする。



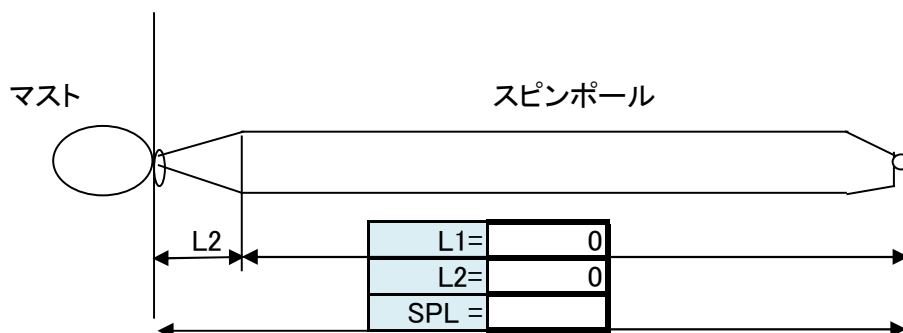
IG-BAS=	<input type="text"/>	m
W1=	<input type="text"/>	kg
W2=	<input type="text"/>	kg
MWT=W1+W2=	<input type="text"/>	kg

$$MWT \times MCG = W2 \times (IG - BAS)$$

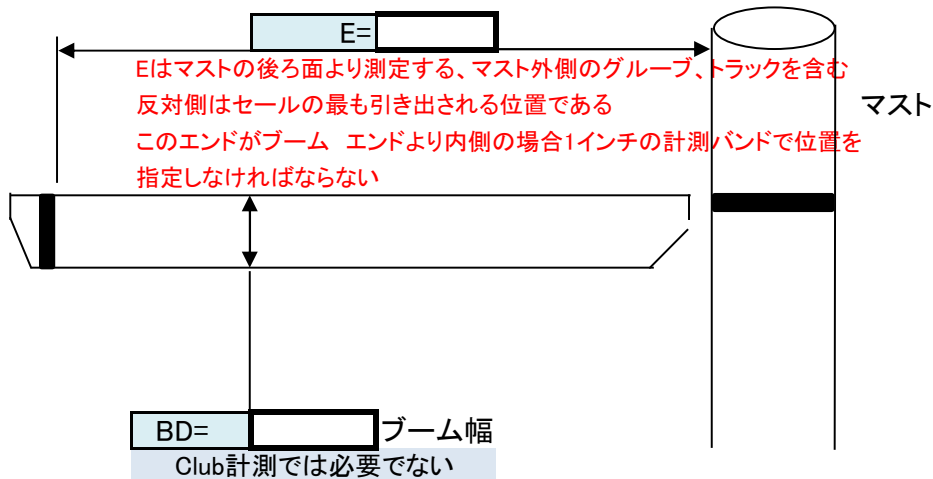
$$MCG = W2 \times (IG - BAS) / MWT = \frac{W2}{\text{[ ]}} \times \frac{IG - BAS}{\text{[ ]}} \div \frac{MWT}{\text{[ ]}} = \frac{MCG}{\text{[ ]}} \text{ m}$$

●ブーム&スピンプール

マストとの前面から船首方向に真っ直ぐ出して計測する。



ポールの最先端で測定  
 全ての金具を含む



Eはマストの後ろ面より測定する、マスト外側のグルーブ、トラックを含む  
 反対側はセールの最も引き出される位置である  
 このエンドがブーム エンドより内側の場合1インチの計測バンドで位置を  
 指定しなければならない

BD=  ブーム幅  
 Club計測では必要でない